

3. 先々月・先月の両園地探鳥会

①くろんど園地(9月) サシバ・ハチクマの渡りが期待できる時期、タカ渡りを楽しみにスタートした。しかし、お昼頃に小雨がぱらつき、残念ながらタカ渡り観察はあきらめ、くろんど園地直登・直帰のコースとした。途中メジロが何回も数が多く「メジロディ」となったが、キビタキ・コサメビタキも観察できた。

②ほしだ園地(10月) スタートすぐにモズ・インソヒヨドリ、天野川沿いに出て電線に止まるエナガ・シジュウカラの群、その電柱の頂上でゆっくりしてくれたコゲラなど、次々小鳥が出ました。天野川にはオシドリの雄エクリプス、そしてカルガモ・アオサギ・キセキレイ、上空をイワツバメが飛び交い、ノスリが飛ぶなど鳥が続きました。山地に入って少なくなったが、天野川沿い遊歩道でカワセミ・ジョウビタキを観察し、ほしだ園地では遠くの鉄塔上にいるハヤブサを確認、ヤッホーポイントの近くでキビタキが見られた。この季節としては多い31種もの鳥を確認し、多数の参加者に楽しんでいただいた。

4. 日本野鳥の会大阪支部からのお知らせ

①北河内・定例探鳥会の(12月度)案内

12月、北から渡ってきた冬鳥がほぼ出揃い、山野ではツグミ・シロハラ・ジョウビタキ、池や河川ではヒドリガモ・キンクロハジロなどカモが観察できる。

曜日 (月日) 場所 集合時間・場所
第1(日)(12/4) 牧野(淀川) 9:00 京阪牧野駅穂谷川堤防
第2(日)(12/11) 山田池公園 9:30 現地北入口駐車場
第3(土)(12/17) 緑の文化園 9:00 JR学研都市線四条畷駅東口

第4(土)(12/24) ほしだ園地 9:30京阪交野線私市駅前

②日本野鳥の会入会時の会費

会員区分 (内容)	おおぞら会員 (本部+支部)	赤い鳥会員 (支部のみ)	むくどり会員 (支部・但し1年のみ)
年会費	7500円	3500円	1000円
入会金(初年度のみ)	1000円	1000円	—
会報 隔月刊(支部) 月刊(本部)	「むくどり通信」 「野鳥」	「むくどり通信」 —	「むくどり通信」 —

③ 探鳥会参加費 (探鳥会保険・資料代に充当)

会員 100円、非会員 200円、高校生以下無料

(交野野鳥の会会員で、日本野鳥の会に未入会の方 200円お願いします。)

「ころんで痛いのは自分、怪我しないよう自己管理」を

府民の森“くろんど園地”探鳥会

(毎月第4土曜日 両園地通算第203回)

平成28(2016)年11月26日(土) 9:30~15:00

日本野鳥の会大阪支部 平軍二(090-6901-1425)

友田武・神戸徹・小田原正明・斉藤健

1. 交野市の鳥シリーズ(63)メジロ

今月の写真は河松村万知子さんが交野バードに公開された、ご自宅のコムラサキの実に来ていた鳥、メジロにしました。

メジロの甘党ぶりは、先月河村さんの写真でアケビに来ているのを紹介したばかりですが、今月は庭木のコムラサキです。くろんど・ほしだ両園地にムラサキシキブが多いので、この写真のようにメジロの食卓になっていると思われます。



さて、続いて今回はメジロの舌です。右写真はコムラサキの実を咥えて口を開けている所、舌は見えにくいのですが、拡大すると舌もわかります。



メジロは木の実を食べるとき、舌と下嘴で実を挟み、落ちないようにしてから、飲み込むのです。

一方、花の蜜を吸うとき舌を伸ばし、ブラシ状になった舌の先を使って、蜜を吸い上げるそうです。冬から春に咲くサザンカ・ツバキ・サクラなどのほか、ビワの花にも良く来ます。

花粉媒介の主役は昆虫ですが、変温動物の昆虫は冬に動きにくいので、冬咲く花は恒温動物で冬も活発な鳥に花粉媒介を依存しており、鳥媒花といわれています。

2. 今日観察した鳥

科名	種名	年 月 日	2016					科名	種名	年 月 日	2016				
			10 22	11 26	12 24	1 28	2 25				10 22	11 26	12 24	1 28	2 25
			回数 No	ほ し だ	く ろ ん ど	ほ し だ	く ろ ん ど				回数 No	ほ し だ	く ろ ん ど	ほ し だ	く ろ ん ど
		202	203	204	205	206			202	203	204	205	206		
キジ	ヤマドリ	4					タカ	トビ	342						
キジ	キジ	5					タカ	ツミ	354						
カモ	ハクチョウSP	19					タカ	ハイタカ	355						
カモ	オシドリ	24	1				タカ	オオタカ	356						
カモ	ヨシガモ	27					タカ	サシバ	357						
カモ	ヒドリガモ	28					タカ	ノスリ	358	1					
カモ	マガモ	30					カワセミ	カワセミ	383	2					
カモ	カルガモ	32	7				キツツキ	コゲラ	390	2					
カモ	ハシビロガモ	34					キツツキ	アカゲラ	393						
カモ	コガモ	38					キツツキ	アオゲラ	397						
カイツブリ	カイツブリ	62					ハヤブサ	チョウゲンボウ	401						
ハト	キジバト	74	11				ハヤブサ	ハヤブサ	407	1					
ハト	アオバト	78					サンショウクイ	サンショウクイ	412						
ウ	カワウ	127	2				カササギ	サンコウチョウ	418						
サギ	ゴイサギ	139					モズ	モズ	420	5					
サギ	ササゴイ	141					カラス	カケス	427						
サギ	アオサギ	144	1				カラス	ハシボソガラス	435	1					
サギ	ダイサギ	146					カラス	ハシブトガラス	436	11					
サギ	コサギ	148					カラス	キクイタダキ	438						
クイナ	バン	174					シジュウカラ	コガラ	441						
クイナ	オオバン	175					シジュウカラ	ヤマガラ	442	2					
カウ	ホトギス	185					シジュウカラ	ヒガラ	443						
カウ	ツツドリ	187					シジュウカラ	シジュウカラ	445	3					
アマツバメ	アマツバメ	192					ツバメ	ツバメ	457	1					
アマツバメ	ヒメアマツバメ	193					ツバメ	コシアカツバメ	459						
チドリ	ケリ	195					ツバメ	イワツバメ	461	8					
チドリ	コチドリ	203					ヒヨドリ	ヒヨドリ	463	23					
シギ	イソシギ	244					ウグイス	ウグイス	464	2					
ミサゴ	ミサゴ	339					ウグイス	ヤブサメ	465						
タカ	ハチクマ	340					エナガ	エナガ	466	6					

12/18(日)百舌鳥古墳群オシドリ・ミコアイサ&タヌキ

集合場所：9:30JR阪和線百舌鳥駅東改札口

終了場所：14:30頃 JR・南海三国ヶ丘駅改札口

内容：履中天皇陵・仁徳天皇陵などの古墳群を回って鳥、そしてタヌキを見ます。(タヌキが観られる確率は75%とのことです)

担当：廣田博厚氏他

参加費：会員 100 円、非会員 200 円

科名	種名	年 月 日	2016					科名	種名	年 月 日	2016				
			6 25	7 23	8 27	9 24	10 22				6 25	7 23	8 27	9 24	10 22
			回数 No	ほ し だ	く ろ ん ど	ほ し だ	く ろ ん ど				回数 No	ほ し だ	く ろ ん ど	ほ し だ	く ろ ん ど
		198	199	200	201	202			198	199	200	201	202		
ムシクイ	オオムシクイ	476					セキレイ	ハクセキレイ	574	5		6			
ムシクイ	メボソムシクイ	477					セキレイ	セグロセキレイ	575	6		5			
ムシクイ	エソムシクイ	479					セキレイ	ビンズイ	580						
ムシクイ	センダイムシクイ	480					アトリ	アトリ	586						
メジロ	メジロ	485	30	18	10	77	アトリ	カワラヒワ	587	1					
ヨシキリ	オオヨシキリ	492					アトリ	マヒワ	588						
レンジャク	ヒレンジャク	501					アトリ	ベニマシコ	592						
ミソサザイ	ミソサザイ	504					アトリ	ウソ	599						
ムクドリ	ムクドリ	506	41		7	1	アトリ	シメ	600						
ムクドリ	コムクドリ	508					アトリ	イカル	602						
カワガラス	カワガラス	512					ホオジロ	ホオジロ	610	2	2				
ヒタキ	トラツグミ	514					ホオジロ	カシラダカ	617						
ヒタキ	マミチャジナイ	520					ホオジロ	ミヤマホオジロ	618						
ヒタキ	シロハラ	521					ホオジロ	アオジ	624						
ヒタキ	アカハラ	522					ホオジロ	クロジ	625						
ヒタキ	ツグミ	525					キジ	コジュケイ		1					
ヒタキ	コマドリ	530					ハト	カラハト(トハト)							
ヒタキ	ルリビタキ	536					チドリ	ソウシチョウ		1			1		
ヒタキ	ジョウビタキ	540													
ヒタキ	ノビタキ	542													
ヒタキ	インヒヨドリ	549			1										
ヒタキ	エソビタキ	552													
ヒタキ	サメビタキ	553													
ヒタキ	コサメビタキ	554				1									
ヒタキ	キビタキ	558	3			1									
ヒタキ	オオルリ	561	8												
イワヒバリ	カヤクグリ	566													
スズメ	ニューナイスズ	568													
スズメ	スズメ	569	32	8	51	1									
セキレイ	キセキレイ	573	1			3									
観察種数合計										27	14	20	18		
個体数										247	161	172	165		
天候										曇	晴	曇	晴		
参加者										10	14	12	22		

冬鳥が次々に到着

落葉樹の葉が落ち、鳥が見やすく、越冬地から冬鳥が次々到着するので、一年中でバードウォッチングが最も楽しい季節です。この機会に、ぜひ日本野鳥の会の会員になってください。

11/30(水)植物観察会 京都御苑の巨樹と京都御所参観(再録)

集合場所：9:30 京都地下鉄丸太町駅北側改札口

終了場所：15:00頃 京都御苑内の予定

内容：徳川時代までの皇居(御所)とその周辺にあったお公家さんの住居跡を、明治20年代に整備した国民公園。公園内の巨樹を観察した後、本年度から一般公開された京都御所を参観します。

参加費：会員 100 円、非会員 200 円、他に資料コピー代 100 円

連絡先：平 軍二 090-6901-1425、g-hira@nifty.com

(巨樹紹介のカラー資料作成。参加予定の方平宛連絡ください。)